

2021年8月24日
特定非営利活動法人 deleteC

みんなの SNS 投稿や拡散が がん治療研究の応援に
「#deleteC 大作戦」9月4日（土）17時投稿スタート！
～昨年参加のサントリーやカルビー、コクヨ、ニチバンに続き、
新たにアサヒ飲料、グラフィコも加わり、全6社が参加～

【特設サイト URL】 <https://www.delete-c.com/post>

特定非営利活動法人 deleteC（デリート・シー/代表理事：小国土朗）は、がん征圧月間中の2021年9月4日（土）～9月30日（木）を、がん治療研究応援の啓発の強化月間とし、SNSでの投稿や拡散が寄付に繋がる「#deleteC 大作戦」を参加企業6社とともに実施します。

「#deleteC 大作戦」は、2020年9月に初めて実施され、9,000件超の投稿・100万回以上のリアクションが行われ、計3,000万アカウントへリーチした、誰もが参加できるデザインアクション（※1）です。今年、2021年9月4日～9月30日の期間中に、「#deleteC 大作戦」に賛同する企業のブランドの商品やロゴに関連する「C」の部分の自由なカタチで消した画像や動画を、「#deleteC 大作戦」と「#参加企業名、あるいはブランド名」（※2）をつけて参加者がSNSで投稿すると、1投稿あたり100円が、がん治療研究への寄付・啓発費用として参加企業からdeleteCに送られます（※3）。また、参加者が、参加企業の公式アカウントが発信する画像や動画をリツイート/シェア/いいね/再生をすると、1リツイート/1シェア/いいね/1再生/あたり10円が、がん治療研究への寄付・啓発費用として、参加企業からdeleteCに送られます。

投稿開始日の9月4日16:00より、オンラインイベント「deleteC 大作戦会議」を開催します。公式アンバサダーからの応援メッセージの発表や参加企業をはじめ、インフルエンサー、医師・研究者、がん経験者、スポーツ選手、学生など、deleteCを応援して下さる方々と想いを繋ぎ、9月4日17:00に、参加者とともにCを消し、想いを掲げ、投稿を開始します。デザインアクションを通じてSNSのタイムライン上に「がんを治せる病気にしたい」という想いを溢れさせ、広く発信します。

deleteCは、参加企業をはじめ、アンバサダー、インフルエンサー、医師・研究者、deleteCを応援して下さる方々とともに、ふだんの暮らしの中で、がん治療研究という希望の種を応援し、1日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。寄付先のがん治療研究は、2022年1月に予定している、イベント「deleteC 2022 -HOPE-」において発表します。

（※1）デザインアクションとは、「がんを治せる病気にしたい」という強い想いを Cancerの頭文字のCを消すなどのアクションを通じて、想いととも広く発信することです。

（※2）投稿の際のハッシュタグについては、deleteC特設サイトをご確認ください。

■「#deleteC 大作戦」実施概要

【名称】 #deleteC 大作戦

【期間】 2021年9月4日（土）17：00～9月30日（木）23：59

「#deleteC 大作戦」 参加企業・対象商品

- ・ サントリー食品インターナショナル株式会社様：
「C.C.レモン」「デカピタC」の「C」を消そう
- ・ アサヒ飲料株式会社様：「十六茶」からCを探して消そう
- ・ カルビー株式会社様：カルビー全商品に付いている「Calbee」の「C」を消そう
- ・ コクヨ株式会社様：キャンパスノートのCampusの「C」を消そう
- ・ ニチバン株式会社様：ニチバン（NICHIBAN）の「ケアリーヴ（CARELEAVES）」
「セロテープ®」の「C」を消そう
- ・ 株式会社グラフィコ様：「オキシクリーン」「スキンピース」
「こりキュン」「フットメジ」からCを探して消そう

●参考①：流れ

寄付につながる2つのデザインアクション

<p>方法① 投稿で寄付</p> <p>本企画に参加する企業の商品やサービス・ブランド名等の「C」を独自のカタチで消して投稿。その写真に「#deleteC大作戦」+「#ブランド名や企業名」をつけて、想いとともにSNSに投稿する。</p> <p>投稿数 × 100円</p> <p>#deleteC大作戦 + #ブランド名や企業名</p>	<p>方法② リアクションで寄付</p> <p>参加企業の公式アカウントが発信する画像や動画のリツイート、再生、いいね、シェアなどのリアクションをする。</p> <p>動画再生数 × リアクション数 × 10円</p> <p>・リツイート ・いいね ・シェア ・動画再生数</p>	<p>①と②の合算額が</p> <p>deleteCを通じてがん治療研究の寄付へ ※2</p>
--	--	---

※1 各企業によりハッシュタグが異なります。対象一覧・ハッシュタグルールをご確認ください
 ※2 参加企業の寄付額はそれぞれ上限が決まっています。寄付はがん治療研究及び、啓発費に充てられます。

delete C 大作戦

●参考②：対象一覧・ハッシュタグルール

対象一覧・ハッシュタグルール

<p>SUNTORY</p> <p>C.C.レモン・デカピタC</p> <p>#deleteC 大作戦 + #サントリー</p> <p>(#CCレモン、#デカピタCでも投稿可能)</p>	<p>KOKUYO</p> <p>キャンパスノート全商品</p> <p>#deleteC 大作戦 + #キャンパスノート</p>	<p>ぴったり技術で明日をつくる ニチバン</p> <p>セロテープ®・ケアリーヴ</p> <p>#deleteC 大作戦 + #ニチバン</p>
<p>Asahi アサヒ飲料</p> <p>十六茶全商品</p> <p>#deleteC 大作戦 + #十六茶</p>	<p>握りだそう。自然の力。 Calbee</p> <p>カルビー全商品</p> <p>#deleteC 大作戦 + #カルビー</p>	<p>GRAPHICO グラフィコ</p> <p>オキシクリーン・スキンピース こりキュン・フットメジ</p> <p>#deleteC 大作戦 + #グラフィコ</p>

delete C 大作戦

●参考③：寄付金額の詳細

寄付金額の詳細					
	方法① 投稿	方法② 各種リアクション*1			
		動画再生	いいね・♡	リツイート・シェア	メッセージ
 Twitter	100円	10円	10円	10円	-
 Instagram	100円	10円	10円	10円	-

*1 各種リアクションは各企業様の公式アカウントへのリアクションが対象です。
 気軽に参加できることを目的としているため、1タップでアクション参加が可能な「動画再生」、「いいね・♡」、「リツイート・シェア」のリアクションが寄付対象となります。

【特設サイト URL】 <https://www.delete-c.com/post>

(※3) 参加企業の寄付額はそれぞれ上限が決まっています。

■オンラインイベント「deleteC 大作戦会議 2021」（9月4日 17:00 投稿開始）概要

【イベント名】 deleteC 大作戦会議 2021

【日時】 2021年9月4日（土）16:00～開催予定

【参加方法】 オンライン

【参加 URL】 <https://www.delete-c.com/post>（特設サイトにて順次公開）

【想定プログラム】

- deleteC 代表理事挨拶（deleteC 代表理事 小国士朗）
- deleteC 公式アンバサダーによる応援メッセージ
- deleteC 大作戦 昨年の振り返りと今年の目標
- 参加企業をはじめインフルエンサー、医師・研究者、がん経験者、スポーツ選手、学生など deleteC を応援して下さる方々と想いを繋ぎ、投稿開始等

【用意するもの】

イベント内で対象商品から C を消す投稿を実施します。特設サイトを参考にご用意下さい。

※状況により配信時間が変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

■deleteC 代表理事 小国士朗コメント



昨年、初めて実施した「#deleteC 大作戦」には、のべ 100 万人の方々に参加いただき、のべ 3,000 万人に情報をお届けすることができました。「みんなで Cancer の頭文字の C を消そう」という呼びかけに対して、「え、こんな消し方あったんだ!？」と、こちらがびっくりするくらいの独創的、個性的な投稿が SNS に溢れました。さらに、その投稿にはさまざまな想いがつづられていて、読んでいると思わず胸が熱くなったり、ほっこり笑顔になったり、がんの治療研究に興味がある人もなかった人も、医療関係者もアスリートもアーティストも、さまざまな人が、思い思いの形で参加できるアクションになりました。

今年のテーマは「9月といえば、#deleteC 大作戦」を掲げることにしました。2月といえば、バレンタイン。10月のハロウィンもすっかり定着しましたが、「9月といえば、C を消す!」という新しいアタリマエを生み出したいと思っています。もちろんそんな世界を実現するにはたくさんの人の力が必要です。今年も素晴らしい企業のみならず、「さあ、わたしたちの C を探して、思い切り消してくださいね!」と、とってもチャームングに参加してくださいました。

「あかるく、かるく、やわらかく」。これは、deleteC がもっとも大切にしている価値観ですが、今回参加して下さるみなさまと同じ価値観を共有しながら、昨年をはるかに上回るような大きな”お祭り”を、みんなと一緒に作っていただければと思っています。

上段写真：（左）創業理事中島ナオ（右）代表理事小国士朗

下段写真：deleteC 2019 -HOPE-の様子

■取り組みの背景

deleteCは、「がんを治せる病気にしたい」という創業理事の中島ナオ（※4）の想いのもと、代表理事の小国士朗とともに2019年2月に活動を開始しました。日本では、毎年100万人以上が新たにがん罹患し、生涯2人に1人はがんにかかり、3人に1人が命を落とすと言われていています。早期診断・治療の時代が到来したものの、がんは相変わらず国民の死亡原因第1位です。

このようながんを治せる病気にするために、日本のみならず世界の研究者達が日々研究を続けています。

deleteCは、医師・研究者の方々と対話を重ねる中で、その一つひとつの研究こそが、現状を変え、数年後、10年後の未来を変える「希望の種」だと気付きました。がん診療・がん治療研究に携わる医師からdeleteCに「研究がなければ治療は始まらない」、「砂粒のような研究の積み重ねが大きな山を作る」、「今進めている研究が3年後、5年後、未来のがんを治せる病気にする希望につながる」、「生きたいと願う患者さんの想いにこたえたい」など、多くの声が寄せられています。

現在、最先端医学による治療研究の着実な積み重ねにより、不治の病と言われていたがんの治療成績は年々向上していきまます。特に1990年頃から、分子標的薬・ゲノム医療・免疫療法など、個人の遺伝子・細胞等を分析し、個人に最適な治療を提供する「精密医療（Precision Medicine）」が現実となり、今やがん罹患患者が長期間「がんと共に生きる」ことは珍しくない時代がやってきました。しかし、欧米などに比較すると、未だ日本では実用化につながった治療法の種類や予算は限られる状況が続いています。

deleteCは、このような医師・研究者の想いや現状を受け止め、誰もがふだんの暮らしの中で、がん治療研究という「希望の種」を応援できる仕組みを作り、「がんを治せる病気にする日」を一日でも早く手繰り寄せるため、活動を進めています。

（※4）創業理事中島ナオは、2021年4月20日に永眠しました。

生前は、一つでも多くの希望を届けていきたいと全力で取り組んでおりました。

中島ナオの想いを綴った著書「がんをデザインする」を発行予定です。改めてお知らせいたします。

出典「2018年のがん統計予測(2018年9月25日)」国立がん研究センターがん情報サービス

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/short_pred.html

■deleteCについて

deleteCは、個人、企業、組織などの立場を越え、がんを治せる病気にしたい、という想いを自由に意思表示することで、誰もががん治療研究を応援できる仕組みをつくり、がん治療研究への寄付と啓発を通じて、1日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。

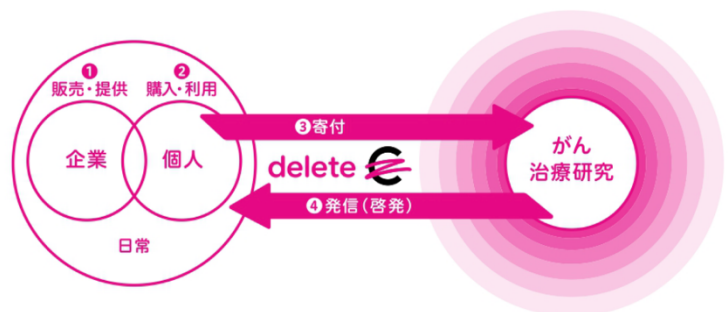
具体的には、プロジェクトに参加する企業・団体・自治体・個人が自身のブランドロゴや商品、またはサービス名からCancerの頭文字である「C」の文字を消したり、deleteCのロゴやコンセプトカラーを使うなどし、オリジナル商品・サービスを制作・販売・提供します。購入金額の一部はdeleteCを通じて、医師・研究者が推進するがん治療研究に寄付（※5）します。

毎年9月には「#deleteC大作戦」と題し、SNS投稿・拡散が寄付に繋がる啓発の取り組みを実施し、ワールドキャンサーデーに先駆けて毎年1月末に開催する「deleteC -HOPE-」にて、がん治療研究を推し進める医師・研究者に寄付をお渡しします。

寄付先となるがん治療研究については、公募を実施し、がん臨床試験の専門的知見を有する医師のほか、プロジェクト参加企業、deleteC医療リサーチチームといった多様な視点を持つメンバーで選考委員会を構成し、厳正なる審査のもと、寄付先を決定します。選出したテーマの動画・プレゼン資料などの情報コンテンツを制作・発表し、deleteCがさまざまなメディアを通して幅広く情報発信します。

現在は、参加企業90社、寄付者3,000名を超える方々に支持されており、これまでに6名の医師・研究者を支援しています。

「誰もが参加できる」デザインアクションを通して
寄付・発信を行い、がん治療研究を応援



（※5）寄付金は、がん治療研究及び、啓発コンテンツ制作費などdeleteCの活動に充てられます。

【法人概要】

団体名：特定非営利活動法人 deleteC

設立：2019年9月5日

代表：代表理事 小国士朗（創業理事：中島ナオ 長井陽子）

理事：稲垣慶典 桜庭喜行 澤井典子 中村晋一郎 山口恵子（監事 瀧口徹）

スタッフ：社員（正会員）15名 + プロボノメンバー

事業内容：（1）ロゴ等を活用したがん啓発事業
（2）がん啓発イベント事業
（3）がん医学研究に対する寄付・助成事業
（4）がん医学研究に関する事業提供・啓発事業
（5）その他その目的を達成するために必要な事業

HP：<https://www.delete-c.com/>

Twitter：@deleteC_

Instagram：@project_deletec

Facebook：<https://www.facebook.com/deleteCproject/>

note：<https://note.com/deletec/>

本件に関するお問合せ先
deleteC 広報 山口恵子 pr@delete-c.com